

## Press Release

報道関係各位

### ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ 2016 年グローバル市場の展望 弱い景気サイクルと好ましくないトレンド

グローバル・マルチアセット・アロケーション戦略により低迷する経済成長からの影響を緩和

**【2015 年 12 月 2 日、東京】** 米ステート・ストリート・コーポレーション (NYSE: STT) の資産運用部門であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ (以下「SSGA」) は、2016 年グローバル市場の見通しを発表し、低水準かつ低成長を予測すると共に、投資家に投資戦略再考の必要性を提唱しました。SSGA は、投資家が中核となる投資に集中し、過剰な分散を回避するとともに下落リスクのコントロールと投資パフォーマンスの確保との間でバランスを取るべきであると考えています。

SSGA の日本法人、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社の専務取締役 チーフ・インベストメント・オフィサーを務める高山秀樹は次のように述べています。「米国の経済は比較的順調で 2015 年当初の低迷から反発しましたが、その他の国や地域の成長は期待外れで、2016 年についても世界経済は全体として低水準の緩慢な成長に留まるものと予測されます。米国大統領選挙、ユーロに関する構造的な問題、および新興国市場の不安定な動きを背景に市場のボラティリティは持続し、そのなかで投資家は長期的な方向性に留意しながら投資機会とリスク許容度との間でバランスを取る必要があります。」

日本経済については 7-9 月期のマイナス成長を踏まえ、2015 年を通じた成長率は 0.8% に留まるものの、2016 年には最大 1.2% に達すると SSGA は予測しています。また (2013 年発表の) インフレターゲット 2% 達成に向けた十分な進展が無いなか、日銀は月次の資産買入れ規模を拡大するか、新たな政策目標を設定するか、あるいはその両方を行い、原油価格下落のインフレ率に及ぼす影響が緩和されるものと SSGA は考えています。

また、低成長・低リターン環境では、さらに徹底した投資価値の評価を行い、より良いリターンを目指して戦略的に行動することが報われるであろうと SSGA は考えています。

「投資家がこうした環境に対応するためには、下落局面での影響を限定しつつリターンを最大限に獲得することを目標として資産配分とリスクに関する戦略を検討し、またそのために資産クラスレベルでドライバーとなるファクターを見極め、それを指標とした運用をすべきです。このような時期においては、市場の絶え間ない変化に追随するため、資産配分について高度なノウハウを備え、またカスタマイズ可能なソリューションを幅広く提供することができるパートナーを持つことが有効です」と高山は付け加えています。

## ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズの考える 2016 年における 5 つの投資テーマ

- 投資家は**ボラティリティ**にどのように対応すべきかを理解したうえで、長期的な観点から資産の成長性に重点を置いた配分を行う。
- **クレジット**のファンダメンタルズは全般的に良好で、与信リスクを選別的に取ることで収益機会がもたらされる。
- **新興国市場**では緩やかな成長率の加速がみられると予測するが、中国経済の不透明性、米国金利上昇に伴う悪影響、および世界全体での貿易減少を背景とした下方リスクが存在する。
- 原油価格低迷・ドル高・ゼロインフレ等の逆風にかかわらず、**米国企業の収益**は再び拡大すると見込む。ただし今回の景気拡大局面の初期段階で見られたほどの力強さはない。
- **欧州の堅調な経済成長の可能性**は、量的緩和・低金利・ユーロ安・原材料やエネルギー価格の低迷など、いくつかの強力な市場要因によって支えられる。

SSGA は米国を除く先進国市場の株式がリターンに関して最も優れた資産クラスであり、また世界国債のリターンが最も低くなると考えています。コモディティ価格と金利敏感のセクターや資産クラスは平均を下回り、また、相応のリスク調整後利回りがある消費者関連のセクターや資産クラスは平均を上回るリターンを生むと予想されます。

欧州と日本の株式リターンは、米国と新興国市場のそれを上回ると予想されます。株式の年間を通じたリターンは先進国市場で 4.4%、新興国市場では 3.9%、米国大型株は 1.8%、欧州株は 5.4%、英国株は 4.8%、日本株は 7.5%と予測しています。

### ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ(SSGA)について

ほぼ 40 年近くにわたり、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズは、弊社のお客様と、お客様を頼りにする人々の財務安全性を実現するお手伝いに取り組んで参りました。弊社は、世界最大級で最も高度な投資家および金融仲介業者の数々と提携し、インデックス運用からアクティブ運用まで厳密なリサーチ主導の投資プロセスを通じて、その目標達成のお手伝いをしています。数兆ドルに及ぶ運用資産を有する弊社のスケールとグローバルな事業展開により、お客様には比類のない市場、地域および資産クラスへのアクセスをご提供するとともに、深慮に満ちた見識と革新的なソリューションをお届けしております。私どもは、顧客の皆様とともに、先進的な SPDR ETFs(上場投資信託)をはじめとした投資戦略を実現しております。数兆ドルに及ぶ運用資産を有する弊社は、グローバルな事業展開により、お客様に比類のない市場、資産クラスへのアクセスを提供するとともに、深慮に満ちた見識と革新的な資産運用のソリューションを提供いたします。

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズは、State Street Corporationの資産運用部門です。

\* 2015年9月30日現在の運用資産額は2兆2千億ドルでした。運用資産額には、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズの関連会社で、State Street Global Markets, LLCが販売代理店となるSPDRゴールド・トラストも含まれます(2014年12月31日時点で約250億ドル)。運用資産総額は未監査である点にご留意ください。

当プレスリリースに含まれる情報は有価証券の取引の勧誘を目的としたものではありません。

情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法およびその他日本の法律に基づく開示資料ではありません。

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

ステート・ストリート	広報部	03-4530-7104	Japan_Corp_Comms@jp.statestreet.com
広報窓口(エデルマン・ジャパン)	仲里	03-4360-9000	StateStreetJapan@edelman.com